

平成24年度 第2回 府中市高齢者保健福祉計画・
介護保険事業計画推進協議会会議録

1 日 時 平成24年6月28日(木) 午後6時30分～8時30分

2 会 場 市役所北庁舎3階第3会議室

3 出席者 (委員)

鈴木(眞)会長、佐藤副会長、大山委員、近藤委員、澤田委員、田口委員、
田中委員、能勢委員、原田委員、松本委員、村松委員、渡邊委員

(事務局)

芦川福祉保健部長、川田福祉保健部次長(兼)高齢者支援課長、
峯尾地域支援統括担当主幹兼施設担当主幹、
山田高齢者支援課長補佐兼介護保険担当副主幹、石谷包括ケア担当主査、
板橋地域支援係長、鈴木福祉相談担当主査、青木地域ネットワーク担当主査、
山中介護予防担当主査、関根介護保険係長、立浪介護サービス係長、
田中事業者指導係長、林介護認定係長、高野施設担当主査
府中市地域包括支援センターよつや苑、府中市地域包括支援センターあさひ
苑、府中市地域包括支援センターしみずがおか、府中市地域包括支援セン
ター泉苑、府中市地域包括支援センター安立園、府中市地域包括支援セン
ターかたまち、府中市地域包括支援センターしんまち、府中市地域包括支援セン
ター緑苑、府中市地域包括支援センターにしふ、府中市地域包括支援セン
ターこれまさ、府中市地域包括支援センターみなみ町

4 欠席者 鈴木(恂)委員、竹内委員、矢ヶ崎委員

5 傍聴者 2名

6 議事事項

- (1) 府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第5期)の概要について
- (2) 府中市地域包括支援センター平成23年度活動報告・平成24年度活動計画について
- (3) 平成23年度府中市地域包括支援センター業務チェック結果報告について

7 議事内容

- (1) 府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第5期)の概要
ア 府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第5期)の概要について

資料1に基づき説明があり了承。

イ 質疑応答、意見等

問 1 第4期計画の進捗率及び達成率について教えて欲しい。

答 1 今回の資料の概要版に記載はありませんが、委員の方に事前に送付しました(事務局) 「府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第5期)」の35ページ以降に記載されておりますので、ご参照ください。

(2) 府中市地域包括支援センター平成23年度活動報告・平成24年度活動計画

ア 府中市地域包括支援センター平成23年度活動報告・平成24年度活動計画について、資料2に基づき説明があり了承。

イ 質疑応答、意見等

問 1 孤独死について、定義を明確にでき、判断のつくものなのか。また、発生状況に地域性はあるのか。

答 1 孤独死の定義は、死後1週間以上経過してから発見された場合というのが一般的な解釈とされている。また、発生状況の地域性については、把握していないが、1人暮らしの方がほとんどでとなっている。

問 2 虐待ケース対応について、虐待ではないと判断した事例はどのようなケースか。また、虐待ではないと判断した事例で、虐待か否かがグレーな場合に、見守り等のフォローを行っているのか。

答 2 虐待ではないと判断した事例としては、ご本人が認知症で被害妄想による訴えなどがある。また、虐待か否かがグレーな場合には、地域包括支援センター及び市などで定期的な見守り活動を行っている。

問 3 24年度の活動計画で、医療機関との連携・基盤整備をあげていたが具体的にどのようなことを行う予定か。また、地元の医師会等との連携はどのように考えているか。

答 3 認知症疾患医療センター(杏林大学)及び地域リハビリテーション支援センター(武蔵野赤十字病院)との連携を考えている。また、昨年度より地域包括支援センターの看護職と訪問看護ステーションとの連絡会を始めた。今年度は、そちらも充実したものにしていきたい。現在もの忘れ相談医にもご登録いただいているが、今後、医師会とも連携を図っていきたい。

問 4 医師会は市との医療連携については、どのような考えか?

答 4 現在のところ、医師会としての動きは無いが、個々のケースについては、医師との連携があると思われる。

問 5 24年度活動計画のよつや苑の取組の中で、災害時要援護者名簿登録者を対象とした「つどい」とあるが、具体的にどのような内容か。

答 5 まだ、検討中ではあるが、東日本大震災後に災害時要援護者名簿登録者から不安の声を多く聞くので、名簿の登録者同士が集まる機会を設けて、少しでも不安をやわらげるようなものを実施したいと考えている。

- 問 6 高齢者支援課（地域支援統括部門）の相談件数のうち、相談者内訳で一番多いのが本人だが、相談内容はどのようなものが多いか。
- 答 6 有料老人ホームなどの施設に関する問合せが多くなっている。
(事務局)
- 問 7 成年後見に係る市長申立ての件数が7件となっているが、市長申立てを必要としている人全てに申立てができているのか。
- 答 7 市がその必要性を把握した事案については、全て申立につなげているので、
(事務局) ニーズは満たしていると考えている。
- 問 8 認知症の見守り等支援事業、緊急ショートステイ事業の実績数について、利用が少ないのか、それともニーズを満たしているのか。
- 答 8 見守り等支援事業については、利用していただきたい人は、もっといると思
(事務局) われるので、サービス内容や利用方法について、さらに市民への周知を図りたいと考えている。緊急ショートステイ事業については、地域包括支援センターの母体法人が運営する、市内の特別養護老人ホーム等の施設が、緊急時のショートステイ受入に協力的なので、緊急時のニーズを満たすことができている。本事業が無かった頃は、市外の特養や精神科の病院等の受入先を探すのに大変苦労をしていた経緯があったが、現在は、相談支援に大変効果を上げている。
- 問 9 二次予防事業対象者把握事業について、23年度の対象者の数が、22年度と比較して3倍以上の、12,962人となっているが、これについて市ではどう考えているのか。
- 答 9 22年度は基本チェックリストで対象者を抽出した後、更に医師の診察による
(事務局) 生活機能検査を行い、決定した人数である。22年8月6日に要綱の改正により、医師の診察（生活機能検査）は自治体の任意となり、府中市は23年度から生活機能検査を廃止し、基本チェックリストのみで二次予防事業対象者を決定した為、数が倍増した。また、基本チェックリストは厚生労働省の定めた25項目に市の独自項目を加えたものであるが、質問項目の意図が回答者に正確に伝わらない場合もあり、リスクがある（二次予防事業対象）と判定された方から苦情を受けたケースもあった。
- 意見 対象者の抽出方法が変更になったのであれば、その旨の記載が必要ではないか。数字が独り歩きするので危険である。また、チェックリストに原因があるのであれば、質問項目を見直し、都や国に実態を訴えるべきである。
- 問10 返信率が23年度では57%であるが、もし100%であったら、二次予防事業対象者数は、倍増すると考えてよいか。
- 答10 年齢によって返信率は異なり、リスクの高い70歳以上からの返信率が高く、
(事務局) 70歳以下の返信率は低いので、たとえ返信が100%あったとしても、二次予防事業対象者の数は一概に倍増はしない。
- 問11 介護予防推進事業について、二次予防事業対象者数のうち、教室へ参加した数がこの数字か。

答 1 1 二次予防事業対象者に、教室への参加希望をはがきで返信していただいた。
(事務局) その数が教室の参加人数である。

(3) 平成 2 3 年度府中市地域包括支援センター業務チェック結果報告について

ア 平成 2 3 年度府中市地域包括支援センター業務チェック結果報告について、資料 3
に基づき説明があり了承。

イ 質疑応答、意見等

意見 居宅支援事業所のケアマネージャーにとって、地域包括支援センターがどの
ように助けとなっているのか、今年の 2 月にアンケートをとった。それを集約
したところ、概ねのケアマネージャーが地域包括支援センターを身近な相談先
として助けを得ていると感じていることがわかった。1 1 箇所の地域包括支援
センターの活動の成果を感じている。このアンケートは 3 年に一度の実施を予
定している。地域包括支援センターとしては利用者が第一ではあるが、地域の
ケアマネージャーにとっても、今後、更に身近な相談先として、地域包括支援
センターが力になるものと感じている。

問 1 地域包括支援センターの地域（担当エリア）の変更について、各地域包括支
援センターの職員数とその地域の高齢者人口との兼ね合いも含めて、説明して
いただきたい。

答 1 高齢化が進むに伴い、各地域包括支援センターの担当エリアの高齢者人口に、
(事務局) 格差が生じ、多いセンターでは 6, 0 0 0 人を超えてしまい、その差が顕著に
なっていた。本来、地域包括支援センターには、活動を行うための適正な人口
がある。また、殆どが人件費である地域包括支援センターの運営委託料を、高
齢者人口増に合わせて増額していくことも、市の予算に限界があり、出来ない。
こういった理由により、各センターの支援対象となる高齢者人口を平準化する
ため、担当エリアの変更を行った。現在、高齢者人口が一番多いエリアは、地
域包括支援センターよつや苑のエリアであり、やはり変更が課題になっている。

(4) その他

ア 報告

(7) 事務局より、第 1 回地域密着型サービス指定関係部会開催報告について、参考資
料<参考 1 >に基づき報告。

(8) 事務局より、府中市地域包括支援センターみなみ町の移転について、参考資料<
参考 2 >に基づき報告。

(9) 事務局より、平成 2 4 年度府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進協
議会開催予定について、参考資料<参考 3 >に基づき報告。

イ 質疑応答、意見等

特になし。

(5) 開催日程について

次回開催については平成25年1月を予定。

以上